

# 関西北陸ブロック 社会的課題推進委員会フィールドワーク

## 概要

日程：8/18(日) 11:30-14:30  
場所：滋賀県平和祈念館

## 参加者

近畿大(2)、大経大(1)、  
BK学生事務局(5)、  
BK職員(1)  
計2会員9名



## 01 平和祈念館

### 滋賀県の場合の平和を学ぶ

社会的課題推進委員会のメンバーで滋賀県平和祈念館に行きました。滋賀県での戦争中の出来事が資料や体験談にまとめられており、戦争当時の様子を学ぶことができました。戦争当時のモノも地域の方の協力で保存されており、戦争の悲惨さを感じさせるものになっていました。



模擬原爆の存在を知らなかった。  
(近畿大3年)

## 02 戦争体験者の声を知る

### 戦争を風化させない

戦争を体験された方の声も資料として残されており、子供の方から大人の方までの当時の想いが書かれていました。戦争の体験がリアルにつづられており、当時の状況を考えさせられるものとなっていました。感想の中には、「手紙や資料を通して当時の生の声を聞くのは大切」という声がありました。



体験談がリアルに伝わった。疎開先とふるさととの思いをつづっているものも多くあって、よかった。  
(大経大4年)

## 03 感想交流 発信物作成

### ありのまま感じたことを伝える

滋賀県平和祈念館で学んだことをブロックで発信するために、感想・心に残ったこと・発信すべきことを話し合い、発信準備をしました。感想の中には、「第2次世界大戦でよく聞くのは原爆の話が多いが、集団疎開の現状や戦争のリアルを知れるのは各地域の特色であることを改めて感じた。」といった声がありました。



多くの学びから発信物にのせる内容を絞るのが大変だった...!  
(近畿大3年)

つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください!  
ブロック学生事務局 [ 石渡 文剛 ]  
Ishiwata.Fumitaka@univ.coop